



2020年11月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 う る る
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 星 知 也
 (コード番号：3979 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取 締 役 財 務 経 理 担 当 役 員 近 藤 浩 計
 (TEL. 03-6221-3069)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月15日にレンジ形式で公表した2021年3月期通期の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	EBITDA(※)	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,480 ～ 2,920	△300 ～ 0	△340 ～ △50	△320 ～ △30	△250 ～ △30	△94.88 ～ △14.82
今回修正予想(B)	3,000	0	△50	△30	△30	△8.78
増減額(B-A)	520 ～ 80	300 ～ 0	290 ～ 0	290 ～ 0	220 ～ 0	86.10 ～ 6.04
増減率(%)	21.0 ～ 2.7	—	—	—	—	—
(参考)前期実績 (2020年3月期)	2,480	△152	△189	△190	△207	△61.48

(※) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

2. 業績予想修正の理由

2020年5月15日の公表時においては、新型コロナウイルス感染拡大のリスクに関して事態が完全に収束するまでに要する期間を合理的に見積もることが困難であったことから、レンジ形式で公表しておりましたが、今般、当社グループの足元の業績や緊急事態宣言解除後の経済活動の動向等を踏まえて、通期連結業績予想を修正いたしました。

売上高に関しましては、当社主力サービスである入札情報速報サービス「NJSS(エヌジェス)」において中期経営計画に掲げた営業プロセスの最適化が引き続き順調に進捗したこと、有料契約件数やARPU(一件あたり日割り売上高)が続伸したこと、テレワーク浸透に伴い、電話代行サービス「fondesk(フォンデスク)」が大きく成長したこと、BPO事業においてスキャン案件が増加したこと等により、当初の上限予想をも上回る見通しとなりました。



利益に関しましては、売上高が当初の上限予想をも上回るペースで順調に進捗していることにより、当第2四半期までの実績としては、EBITDAが81百万円、営業利益が61百万円と、いずれも利益を計上しておりますが、当第3・4四半期において、Our Photo株式会社の子会社化に係るDD費用等約30百万円、同社子会社化後の当期中のPMI費用及び追加投資による赤字額として最大40百万円程度、中期経営計画達成に向けた追加先行投資約40百万円の発生を新たに見込むことから、上記の予想数値となっております。

なお、M&Aの詳細につきましては、本日付「Our Photo株式会社の全株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」及び「2021年3月期 第2四半期 決算説明資料」をご覧ください。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合があります。

以 上